

碧南市芸術文化ホール指定管理事業
令和6年度事業計画書(案)

令和5年11月4日

碧南市芸術文化ホール指定管理者

エリアワングループ

目 次

1. 管理運営方針	1
2. 目標値の設定	2
3. 運営組織体制	3
4. 施設運營業務	4
5. 施設維持管理業務	8
6. 催事計画	9
7. 収支予算書	15

1. 管理運営方針

(1) 【多様性と公共性の担保】を全ての基本として運営します。

- ① SDGs「誰一人取り残さない」、多様性に配慮した管理運営を行います。
- ② 公共施設としての社会的責任を果たす安心・安全・快適な管理運営を行います。

(2) 【市民との共創・共感】による事業企画・サービスを提供します。

- ① 市民との共創による事業企画・市民の主体的な活動の支援を行います。
- ② 市民ニーズを反映した施設づくり・事業企画に努めます。
- ③ 新たな出会いや感動、交流機会を提供していきます。

(3) 【地域とのつながり】を強化・拡大していきます。

- ① 地域・学校・施設・企業などとの地域ネットワークの強化・拡充を図ります。
- ② 「人と人とのつながり」を大切にする、顔の見える施設運営、交流機会を創出していきます。

(4) 【社会課題を踏まえた公益性の追求】していきます。

- ① 公共文化ホールの果たすべき公共的役割を認識した社会課題への対応に努めます。
- ② 小・中学校や地域との関係強化による、市全体を意識した公益的な取り組みを実施していきます。

(5) 【独自性と話題性の追求】します。

- ① 当施設特有の魅力を活かした、碧南ならではの事業を展開していきます。
- ② 時代に即した手法による情報発信と、市内外へのブランディングを展開します。

(6) 【次世代の発掘・育成】に取り組みます。

- ① 次世代を担う子どもたちや若手アーティストの発掘、育成支援の機会を創出します。
- ② 芸術文化を通じた教育へ寄与していきます。
- ③ まちの未来を担う“人づくり”の推進に努めます。

(7) 【公益性をもった民間力を発揮】していきます。

- ① 公益性に配慮した民間自主事業、新たな活用の推進により施設の活性化を図ります。
- ② 民間ノウハウを活かし、業務効率化と人材の高度化・マルチ化に取り組みます。

2. 目標値の設定

・令和6年度の管理運営目標を下記の通り設定し、定期的な検証・計画の見直し等を行います。

<令和6年度 管理運営目標値>

項目	実績値(令和5年度) ※9/30 現在	目標値(令和6年度)
① 施設入場者数(※1)		
② エメラルドホール稼働率(※2)		
③ シアターサウス稼働率(※2)		
④ 利用料金収入		
⑤ 事業定員充足率(※3)		
⑥ 来場者満足度(※4)		
⑦ エメラルド会員数		

(※1)利用者アンケートより集計 (※2)利用区分数/利用可能コマ数

(※3)定員設定のない公演を除く全公演の平均値 (※4)来場者アンケートにおける満足度調査に基づく

市民協働のあり方 [市民組織設立に向けて]

<目的>

碧南市芸術文化ホールの活動に参画する市民やアーティストにより、多様な芸術文化資源を生かし、社会的・経済的価値を創出することを目指した、芸術文化の継承・発展・創造に取り組みます。

<目指す姿・方向性>

「みんなで楽しく企てよう！」

参加者自らがイベントの企画から運営までを行い、市民の自発的な文化活動への参画を促します。

月に一度、施設スタッフと参加者による「企て会議」を行い、スタッフの有するノウハウを参加者に伝授することで、参加者の活動意欲向上を支援します。

「エメラルドブラス」

経験問わず、楽器をお持ちの方ならだれでも参加できるブラスバンドを結成し、数回の練習を経て、成果発表のステージを企画・実施します。

<主な取り組み>

参加者会議の運営、自主公演の企画・実施・運営

<活動計画>

4月 参加者募集（広報へきなん掲載、募集チラシ設置）

5～9月 参加者会議

10月 参加者会議・アートポットラックに参加

11月 参加者会議・フォーラムコンサートに参加

12月～2月 参加者会議

3月 参加者会議・参加者募集

※会議日程（予定） 毎月1回 19時～20時30分

※フォーラムコンサートや登録アーティストが参加する公演を企画・開催。

※講師招へいが必要と判断した場合、適した講師を選び、随時講座を開催する。

3. 運営組織体制

<強化方針>

- ① 職員一人ひとりがミッションを持ち、地域の劇場として自発的な活動を行います。
- ② 館長は芸術監督として事業企画を始め、他館・団体等との関係構築に努めます。
- ③ 副館長は現場実務を統括すし、管理運営業務を着実に遂行できるよう努めます。
- ④ ファシリティーマネージャーを新たに配置し、渉外営業活動・広報業務を積極的に行います。
- ⑤ 職員一同、円滑な業務、利用者とのコミュニケーションをとりながら施設運営を行います。
- ⑥ 組織内や構成企業、市内施設との連携を円滑に行い、情報共有、コミュニケーションを図ります。

<人員配置>

役職・職種	主な担当業務	人数	雇用形態	勤務体制
館長兼芸術監督	総括マネジメント業務 貴市等との連絡調整 事業計画の策定 予算管理・人事管理	1名	正社員	8:30～17:30 ※催事開催時等には変更有り
副館長・ 事業企画責任者	館長補佐業務 事業の企画・制作 市民組織の運営	1名	正社員	【最低配置人数】 8:30～13:00 1名
渉外営業・広報責任者 ファシリティーマネージャー	対外営業・広報業務 管理運営の監督・フォロー	1名	正社員	13:00～17:00 2名 17:00～21:30 1名
事業プランナー (自主・共創担当)	事業の企画・制作 市民組織の運営	1名	正社員	※シフトローテーション勤務 ※館長の勤務含む
広報販売担当者	広報・チケット販売 総務事務業務	1名	正社員	※9:00～17:00は、原則 館長・副館長いずれか勤務
受付事務スタッフ	受付事務業務	2名程度	契約社員	
催事職員	催事運営業務	10名程度	嘱託社員	催事毎
舞台技術職員	舞台総合管理業務	2名+増員	正社員	ホールの稼働状況に合わせ て配置
設備運転管理員	設備運転管理業務	4名程度	委託	8:30～21:30 常時1名～2名
清掃員	清掃業務	4名程度	委託	7:00～11:00 3名 11:00～15:00 1名 ※ホール利用時やイベント時は 必要に応じて増員

4. 施設運營業務**(1) 休館日及び開館時間等について**

- ①休館日 毎週月曜日（祝日の場合はその翌平日）/12月29日～翌1月3日
 その他やむを得ない事情がある場合
- ②開館時間 午前9時00分～午後9時00分

(2) 主なサービス向上策について

既存サービスの利用促進

昨年度までに開始した各種サービスの利用者増加を図るべく、より一層積極的に情報発信を行います。

<本年度から実施予定のサービス>

項目	内容
WEB サイトの全面リニューアル	各種デバイスに対応した最新規格でのWEBサイト(ホームページ)にリニューアルします。現在のWEBの閲覧の多くはスマートフォンの時代です。最優先としてスマートフォンでの閲覧を重視した「スマホファースト」で構築します。 新たなWEBサイトは、全体的な統一感があり、シンプルで見やすいページデザインとするとともに、動画や新たなシステムプログラム(CMS・Word Press等)を活用し、SNSなどとも連携を図りながら直観的に分かりやすく利便性の高いサイトを目指します。

(3) 会員制度について

- ・エメラルド会員制度の内容を充実させ、会員数増加を図ります。
- ・会員向けに施設や公演情報等を直接的に発信できるようにします。

会員名称	費用	内容
エメラルド会員	3,000円 (期間 2年間) 令和5年4月 ～ 令和7年3月末	・公演料金の会員価格設定、先行販売 ・定期広報誌や公演情報等を郵送 ・主催公演への招待

(4) 広報展開について

① WEBサイト・SNSの活用

- ・碧南市芸術文化ホールWEBサイトの刷新や碧南市芸術文化ホール公式 Facebook、Instagram など SNS を活用しながら、タイムリーかつきめ細かな情報発信を行います。
- ・公演やイベント情報等のコンテンツを定期的に配信し、SNS のフォロワーを増やしていきます。

② 定期広報誌の刊行

- ・当施設の催事情報や団体紹介等を掲載した定期広報誌を、四半期に一度、各3,000部程度発刊します。
- ・市内外の各施設へ配布するとともに、エメラルド会員への郵送を行います。

③ 他館や市内団体・店舗・企業等との連携体制

- ・市内公共施設や、市外のホールとの連携体制を更に広げ、相互に広報協力を行える体制強化を図ります。
- ・市内文化団体や店舗・企業等への渉外営業活動を強化し、直接的な繋がりを積極的に拡大して参ります。

④ 地域メディア等の活用

- ・新聞やフリーペーパー、地域メディアを活用し、ターゲットに応じた媒体選定・広告掲載を行います。

⑤ 出張PR

- ・非来館者に対するアンケートを実施し、施設 PR につなげていきます。

⑥ 施設活用・地域イベントとの連携

- ・市民が集まる場所となるイベントを開催し、地域と一体となった施設運営を行います。
- ・賑わい創出を含めた施設広報を行います。

(5)職員研修計画について

・組織全体の資質向上を図るため、全職員対象「必須研修」や一般職員「共通研修」と担当業務毎の「専門研修」を実施します。研修の一部は、コロナ禍の状況を鑑み、動画視聴での実施を予定しています。

<職員研修計画>

研修名		対象者	開催頻度
共通研修	接客接客研修	全スタッフ	入社時 年1回
	救命救急研修	全スタッフ	入社時 年1回
	指定管理者研修	全スタッフ	入社時 年1回
	コンプライアンス研修	全スタッフ	入社時 年1回
	防災訓練・避難訓練	全スタッフ	年2回
専門研修	マネジメント研修	責任者	年1回
	経理金銭管理研修	責任者 経理担当者	年1回
	ブランディング研修	企画担当者 広報担当者	年1回
	イベント企画研修	企画担当者	年1回
	インクルージョン研修	接客担当者 広報担当者	年1回
	舞台技術基本研修	舞台職員	入社時 年1回
	舞台安全研修	舞台職員	年1回
	舞台研修など	舞台職員	都度
専門研修	舞台研修など	舞台・一般スタッフ	都度
特別研修	SDGs 研修他、本部による企画指定研修	内容により	年間2~4講座
オンライン研修	業務効率化、他 5000 種類以上の講座から実施	全スタッフ	本部指定 年12講座+任意
定期テスト	個人情報保護テスト	全スタッフ	年1回
	情報セキュリティテスト	全スタッフ	年1回
	安全・危機管理テスト	全スタッフ	年1回

(6)セルフモニタリングについて

・管理運営及び事業実施状況等について、定期的な自己点検を行うことで、恒常的な改善を図ります。

<セルフモニタリング実施計画>

項目	内容	時期・頻度
事業セルフモニタリング	企画・広報・運営・成果等の検証、改善項目の検討	月次報告書
四半期セルフモニタリング	年度計画に対する進捗・成果等の検証、改善項目の検討	四半期に1回

(7)市民の意見収集について

・来館されたことのない方のご意見も含めて、広く意見を収集できるよう、下記の取組みを行います。

季刊誌や SNS などを活用し、幅広い意見の収集に努めます。

<意見収集方法>

項目	内容	頻度
業務日報	日々来館者の方から頂くご意見・ご要望なども記録し、朝礼・回覧等によりスタッフ間で共有・改善	毎日
施設利用者アンケート	施設を利用された方に対し、簡易アンケート調査を実施 ご意見・ご要望に対しては、施設内掲示版にて回答	年間2回 (期間:1ヵ月)
事業来場者アンケート	事業に来場された方に対し、簡易アンケート調査を実施	随時
ご意見箱	窓口横にご意見箱を設置。ご意見・ご要望に対して施設内 掲示版にて回答(内容による)	随時
お問い合わせメール	ホームページ上にメッセージ等を投稿できる機能を設置 頂いた内容に対してはメール等で回答	随時

(8)会議体運営について

・市民の皆様から頂いたご意見・ご要望を管理運営に反映するために、下記の会議体を運営します。

<会議体>

項目	基本的な出席者	頻度
朝礼	出勤者全員	毎日
施設運営会議	施設職員全員	月1回
責任者会議	館長・代表企業本部責任者・代表企業職員	月1回
事業会議	館長・副館長・事業担当者	月1回
事業体会議	館長・副館長・全構成企業本部責任者	年1回

5. 施設維持管理業務

- ・施設及び設備の維持管理・各種整備等を効率よく、経済的に実施します。
- ・施設を訪れる全ての方々が安心・安全・快適に利用頂ける環境を整えます。

<施設維持管理業務一覧>

点検業務名	点検内容		頻度	
1. 設備運転管理業務	日常業務 定期点検	作業時間: 8:30~21:30		
		共用部	直流電源装置点検 年3回 消防設備定期点検 年2回 加圧給水ポンプユニット点検 年1回 簡易専用水道施設検査 年1回 飲料水水質検査 年2回 自動制御機器点検 年2回 汚水層・雑排水槽清掃 年2回 レジオネラ属菌検査 年1回	
		芸術文化ホール	室内空気環境測定 年6回 衛生害虫防除作業 年2回 自動制御機器点検 年2回 ガス蒸冷温水発生機点検 年4回 冷却塔点検整備 年2回 ばい煙測定 年2回 膨張水槽点検整備 年1回 ホンフ・クッションパッド点検整備 年2回 空調調和機点検整備 年2回 空冷ヒートポンプ式エアコン点検 年3回 消防設備点検 年2回	
		市民図書館	室内空気環境測定 年6回 衛生害虫防除作業 年2回 自動制御機器点検 年2回 空冷ヒートポンプチラー点検 年4回 膨張水槽点検整備 年1回 ホンフ・クッションパッド点検整備 年2回 空調調和機点検整備 年2回 空冷ヒートポンプ式エアコン点検 年3回 消防設備点検 年2回 ガス蒸温水器点検整備 年1回	
	2. 清掃業務	日常清掃	作業時間: 7:00~15:00 ※必要に応じて延長	
		定期清掃	ビニールタイル・長尺シート	芸術文化ホール 年6回
			床ワックスがけ清掃	市民図書館 年6回
			カーペット 床洗浄	芸術文化ホール 年3回 市民図書館 年3回
			せせらぎ	年9回
			ピット 残留堆植物除去	年3回
		特別清掃	建物ガラス窓清掃	年1回
		照明器具清掃	年1回	
		吹出口・換気口清掃	年1回	
	3. 受水槽清掃業務	受水槽清掃及び水質検査、点検等		年1回
	4. ごみ収集業務	可燃ごみ		週2回
		不燃ごみ		月1回
		紙類		月1回
		紙類以外		月1回
	5. 機械警備業務	防犯サービス、火災監視サービス、設備監視サービス		通年
	6. 樹木管理業務	刈込み、草刈り及び樹木管理に係る作業、残材処分		年2回(随時)
	7. 花壇植栽管理業務	前植えの片付け、耕起、配置、植付、施肥、除草の作業		年2回(植付)
	8. 舞台総合管理業務	基本常駐2名、最大各ホール2名まで		
	9. エメラルドホール害虫駆除業務	エメラルドホール内の害虫駆除		年2回
10. 自家用電気工作物保守点検業務	月次点検	外観点検、温度チェック、電圧・電流測定等	年6回	
	年次点検	放電雑音チェック、接地抵抗測定、比重測定等	年1回	
11. 自動ドア保守点検業務	自動ドア13台保守点検		年2回	
12. エレベーター保守点検業務	エレベーター4基保守点検		月1回	
13. 電話交換機保守点検業務	電話交換機保守点検		年2回	
14. 排煙・換気窓装置保守点検業務	オペレーター装置定期点検整備		年1回	
15. 防火対象物点検業務	防火対象物点検		年1回	
16. 舞台照明設備保守点検業務	通常点検	調光	年2回	
	精密点検	調光・器具	年2回	
17. 舞台音響設備保守点検業務	外観機能点検、総合精密点検		年1回	
18. 舞台機構通り上げ昇降装置保守点検業務	シアターサウス舞台通り上げ昇降装置(2基)保守点検		年4回	
19. 舞台吊物設備保守点検業務	舞台吊物設備保守点検		年2回	
20. 電動式椅子付移動観客席及び連結椅子保守点検	連結椅子、電動式椅子付移動観客席保守点検		年1回	
21. シャンデリア保守点検業務	シャンデリア4台保守点検(奇数年度:後方4台、偶数年度:前方4台)		年1回	
22. スタジオ大扉等保守点検業務	スタジオ大扉		年2回	
	物品搬入用シャッター		年1回	
23. ピアノ保守点検業務	各ピアノの定期保守点検		年1回	
	スタインウェイ保守調律		年5回	

6. 催事計画

芸術文化を通じて創造を楽しむ「まちづくり」の一翼を担う碧南市芸術文化ホールは、市民のみなさまと共に芸術文化の楽しみを分かち合う事業を展開します。碧南市の芸術文化の振興や市民の文化活動の支援の輪を広げていきます。

I 基本方針

1. 国内外の優れた文化や芸術、実演家を広く地域住民に紹介する。
2. 市民が主体となった芸術活動、文化交流の場の提供及び支援を行う。
3. ホールが芸術文化活動の拠点となり広く地域に親しまれ、芸術文化活動の拠点施設となることを目指す。
4. 施設や地域の魅力を広く発信し、芸術文化によるまちづくりや賑わいづくり、シティセールスを行う。

II 実施事業

上記 I 基本方針に加え、指定管理者エリアワングループが掲げている事業領域「鑑賞」「創作」「育成・支援」「普及」「共催・協力」「市民と共創」の6つの柱を掲げ5年間をかけて、様々な「市民のやりたいをカタチにする」事業を芽吹かせていきます。

継続事業として続けている事業の普及に取り組み、ホール事業として定着させます。

【令和6年度催事方針】

- ① 「多様性」を生かし、誰もが自由に表現し触れることができる「芸術文化」を意識した事業を開催します。
- ② 市民の皆さまに体験し、感じ、語り合っていただくことで多様性を意識することができる事業を展開します。

事業領域	目的
鑑賞	優れた芸術文化・質の高い舞台芸術の鑑賞機会を創出 ・芸術文化の枠を広げ、様々な形で市民と文化との接点を増やします。 ・集客力に長けた事業を、年間を通じてバランス良く構成します。
創作	市民の芸術文化活動への参加意欲・創作意欲を創出 ・芸術文化活動への参加を促進する事業を実施します。 ・コロナ禍で停滞した市民の創作活動を再活性化させる事業を実施します。
育成・支援	芸術文化の振興を担う人材・次世代を支える人材の育成・鑑賞者や参加者・創作者の支援 ・碧南市における芸術文化の振興を担う人材を育成します。 ・子どもたちが様々な芸術文化に触れる機会を創出し、次世代を担う人材を育成します。 ・アーティストの芸術文化活動支援を行います。
普及	様々な人々が芸術文化に触れられる機会の創出 ・市民が気軽に芸術文化に触れられる機会を作ります。 ・施設に留まることなく、オンラインや市内施設との連携を通じて芸術文化の普及に努めます。
共催・協力	芸術文化の拡大 ・文化事業を行っている組織や団体と共催・協力し、事業の拡大に努めます。 ・指定事業のみならず、共催を通じて市民の鑑賞機会増加を図ります。

(1) 鑑賞事業

様々なジャンルの公演を実施し、楽しく親しめる芸術文化との接点を増やします。

No.	事業名	概要	会場	時期
1	エメラルドオペラ オペラ・ハイライト	オペラをコンパクトにまとめたハイライト公演。 ニューイヤーオペラを華々しく飾る。	エメラルド	1月
2	紀平凱成リサイタル	自閉症の天才ピアニスト紀平凱成によるピアノ リサイタル。	エメラルド	11月
3	RAMO デュオコンサート	ギターとパーカッションの親子デュオの公演。 息子は天才自閉症パーカニスト	シアター	11月
4	へきなん落語 桂 二葉 独演会	現在注目を浴びている人気女性落語家によるへきなん 落語公演。	シアター	9月
5	他館連携公演 ファミリープログラム PECK	愛知県芸術劇場との他館連携事業 海外の劇団を招聘し子ども向け公演を実施	シアター	8月
6	イタリアバロックとモリコーネ の生涯	バロックな仲間たちの公演。多様なギターの音色に 触れる。	エメラルド	6月
7	4台ピアノコンサート	施設所有ピアノ4台を演奏するコンサート。 4台の異なる音色を楽しむ公演。	エメラルド	未定

(2) 共催・協力事業

市民参加型プロジェクトの積極的な普及活動を行います。

No.	事業名	概要	会場	時期	継続 年数
8	フルーツ体験 ワークショップ	老若男女問わず初めて楽器に触れる体験WS 共催:(株)村松フルーツ製作所	スタジオ	2月	H26～ 11年目
9	打楽器体験 ワークショップ	ハンディーキャップをお持ちの方でも気軽に参加できる 体験WS	スタジオ	未定	初
10	ANET あそび塾	子どもたちが1日でオペラ公演を製作する参加公演 共催:ANET(愛知県芸術文化協会)	エメラルド ホール他	8月	H27～ 10年目
11	シアターサウス芸術祭	文化活動を行っている教室、個人の発表会を開催	シアター サウス	2月	H28～ 9年目
12	エメラルド音楽祭	市民がホールで音楽を奏でる参加出演型コンサート	エメラルド ホール	3月	H26～ 11年目
13	エメラルドピアノフェス	ホール所有ピアノの試弾、弾き比べ	エメラルド ホール	通年	R3～ 4年目

(3) 育成・支援事業

市民参加型プロジェクトの積極的な普及活動を行います。

No.	事業名	概要	会場	時期	継続年数
14	碧南ロックGIG2024	永年活動を行っている市民団体活動支援公演 プレイベント、メインイベントと時期・会場を分けて実施 会場 プレ：スタジオ／メイン：シアターサウス	スタジオ シアター サウス	6月 7月	指定前
15	文化ボランティア事業	市民による文化活動支援組織と登録アーティスト による演奏会を開催。	—	通年	H29～ 8年目
16	小学校 音楽アウトリーチ	学校訪問アウトリーチ事業 講師：未定	—	通年	H26～ 9年目
17	中学校 ダンスアウトリーチ	学校訪問アウトリーチ事業 講師：SUGI-J(ダンサー)	—	通年	H29～ 6年目
18	新人演奏家コンサート	岐阜国際コンクールで輝かしい成績を残した 若手演奏家によるコンサート	エメラルド ホール	1月	H26～ 10年目
19	アウトリーチ発展事業	中学校アウトリーチでダンスに興味をもった有志の 子どもたちによるダンスパーティー	未定	未定	随時

(4) 普及事業

舞台芸術のみならず、食文化など多彩な文化との接点を増やします。

No.	事業名	概要	会場	時期	継続年数
20	こどもパーク	0才から楽しめるコンサートやワークショップ等のイベント	施設	8月	R3～ 4年目
21	フォーラムコンサート	市民や登録アーティストなどが参加する鑑賞無料 のコンサート 6回/年(開催予定) うち1回はマルシェも同時開催	スタジオ	通年	H28～ 7年目
22	へきなんアートフェア	マルシェやコンサート、平日昼間の上映会、 クリエイターズマーケット等のイベントを開催し、 地域の賑わいづくりや活性化に取り組みます	施設	通年	H27～ 8年目
23	市内施設連携公演	市内施設など様々な会場で演奏会や事業の実施 *水族館、美術館など	—	通年	H27～ 8年目
24	オンライン配信事業	インターネットを使い、会館実施事業の配信を行う。	—	通年	R2～ 4年目

(5) 共催事業

文化事業を行っている組織や団体と共催、協力し、事業の拡大に努めます。

No.	事業名	概要	会場	時期	継続年数
25	ピティナ・ピアノステップ 碧南夏季地区	ピアノ指導者、演奏者向けにアドバイスがもらえる 公開ステージ(碧南・西尾・高浜地区) 主催: 全日本ピアノ指導者協会主催	エメラルド ホール	6月	H26～ 10年目
26	ピティナ・ピアノステップ 碧南秋季地区	同上の内容の秋季公開ステージ。 主催: 全日本ピアノ指導者協会主催 主催: 全日本ピアノ指導者協会主催	エメラルド ホール	11月	H26～ 10年目
27	県下ピアノ独奏コンクール	60回以上の長きに渡り地域で続くコンクール ヤマハ主催コンクールへの登竜門 主催: 碧南市音楽協会	エメラルド ホール	11月	H26～ 10年目
28	碧南映画の会 映画上映会& 監督トークショー	映画上映会と監督トークショーを開催し、映画を 身近に感じてもらう活動する市民団体の支援 主催: 碧南映画の会	シアター サウス	未定	H26～ 10年目
29	刈谷国際音楽コンクール ガラコンサート in 碧南	刈谷市総合文化センターで開催されている 国際コンクール受賞者によるガラコンサート。 主催: 刈谷国際音楽コンクール実行委員会	エメラルド ホール	2月	H29～ 7年目

※上記事業は都合等により変更する場合があります。

<事業別入場者数想定及び収支予算>

No.	分類	事業名	入場見込	平均単価	収入	支出	支出差額
1	鑑賞	エメラルドオペラ					
2	鑑賞	紀平凱成リサイタル					
3	鑑賞	RAMO デュオコンサート					
4	鑑賞	へきなん落語 桂 二葉 独演会					
5	鑑賞	他館連携公演 ファミリープログラム PECK					
6	鑑賞	イタリアバロックとモリコーネの生涯					
7	鑑賞	4台ピアノコンサート					
8	創作	フルーツ体験 ワークショップ					
9	創作	打楽器体験 ワークショップ					
10	創作	ANET あそび塾					
11	創作	シアターサウス芸術祭					
12	創作	エメラルド音楽祭					
13	創作	エメラルドピアノフェス					
14	支援	碧南ロックGIG2024					
15	支援	文化ボランティア事業					
16	育成	小学校 音楽アウトリーチ					
17	育成	中学校 ダンスアウトリーチ					
18	育成	新人演奏家コンサート					
19	育成	アウトリーチ発展事業					
20	普及	こどもパーク					
21	普及	フォーラムコンサート&マルシェ(10店舗)					
22	普及	へきなんアートフェア					
23	共協	市内施設連携公演					
24	共協	オンライン配信事業					
25	共協	ピティナ・ピアノステップ 碧南夏季地区					
26	共協	ピティナ・ピアノステップ 碧南秋季地区					

27	共協	県下ピアノ独奏コンクール			
28	共協	碧南映画の会 映画上映会& 監督トークショー			
29	共協	刈谷国際音楽コンクールガラコンサート in 碧南			
			収入	支出	事業費

<全体事業収支予算>

(税込)

事業収入計	
事業費計	
事業収支差額	

7. 収支予算書

【収入の部】

項目	金額（税込）	内容
指定管理料		
利用料金・付帯設備使用料		指定管理期間実績に基づき算出
事業収入		文化振興事業収支計画に基づき算出
その他収入		会員・販売委託・レストラン電気代・協賛等
合計		

【支出の部】

項目	金額（税込）	内容
人件費		
館長		法定福利/交通費等含む
副館長兼事業企画責任者		法定福利/交通費等含む
渉外営業・広報責任者		法定福利/交通費等含む
事業プランナー		法定福利/交通費等含む
広報担当者		法定福利/交通費等含む
受付事務職員		法定福利/交通費等含む
催事職員		法定福利/交通費等含む
舞台管理技術員		法定福利/交通費等含む（増員分含む）
人件費計		
事務費		
旅費		出張旅費等
消耗品費		コピー料金等
印刷製本費		封筒代、定期広報誌印刷製本費等
役務費		電話通信料、郵送料、インターネット通信費、HP制作・運営等
使用料及び賃借料		ネットワーク通信料等
備品費		事務備品等
負担金		文化施設協議会負担金
雑費		収入印紙等
事務費計		
管理費		
消耗品費		舞台・音響・設備・清掃用品・館内装飾等
光熱水費		電気料、上下水道料
燃料費		ブタンガス・プロパンガス
委託料		設備運転管理業務、清掃業務、ゴミ収集業務等
負担金		文化施設協議会負担金
使用料及び賃借料		マット使用料、公用車レンタル料等
雑費		上記以外の管理経費
事務費計		
事業費		
報償費		講師謝礼
消耗品費		消耗品費
食糧費		出演者弁当代、ケータリング代
印刷製本費		チラシ・ポスター等印刷代
役務費		チラシデザイン料、広告料、調律費等
委託料		公演委託料
使用料及び賃借料		著作権料、宿泊費、楽器使用料等
雑費		
事業費計		
修繕費		
修繕費計		
合計		